

**1 活動名 「宮沢賢治記念館」について****2 調査の目的****(1) 本市における課題と調査の必要性**

本市では基幹博物館の建設を進めており、松本城を中心としたまちづくりの核にもなる施設である。花巻市における「宮沢賢治記念館」を本市の基幹博物館のあり方を考える際の参考とするため。

**(2) 調査項目**

記念館の位置づけ及び館内の展示方法について

**3 調査費選定理由**

花巻市は人口10万人で、当館は年間約20万人の来館者がある。その魅力を確認するため。

**4 調査結果****(1) 実施日 平成30年10月18日****(2) 出席者 中島昌子 村上幸雄 上條俊道 宮坂郁生 柿澤潔****(3) 詳細****ア 開館時間等**

- ・開館時間 午前8時半～午後5時まで
- ・休館日 12月28日～1月1日まで
- ・入館料 小中学生150円（20名以上の団体は100円）高校生・学生250円（200円）一般350円（300円）
- ・駐車場 大型バス7台 普通車40台

**イ 館内の展示や対応について**

- ・昭和57年に花巻市胡西王山に開館した記念館は、多彩なジャンルに及ぶ宮沢賢治との出会いの施設であり、スクリーン映像や関係資料を5分野に分類し、解説と作品に至る創作過程で最新の研究成果等を展示してあり、イーハトーブの世界を感じる施設であった。
- ・ギャラリートークの開催や特別展を開催し、当館周辺にはバラ園や花壇があり心和ませる対応や、展望ラウンジ、サロンが所在、他宮沢賢治記念館通信を年二回発行している。

**(4) 成果・所感等**

岩手が生んだ童謡作家宮沢賢治の記念館、周辺には宮沢賢治童話村「賢治の学校」、花巻市博物館、宮沢賢治イーハトーブ館等見所が集中しており、山深い森の中にあるが一大観光拠点となっている素晴らしい施設である。

本市においてはスクリーン映像やギャラリートークや屋外は花いっぱい発祥の地にふさわしい花や緑があふれる景観にしたらと思いい回の視察が参考になりました。